埼玉県景気動向指数

令和6年(2024年)10月分の概要

令和6年12月26日埼玉県総務部統計課

1 基調判断

○ 景気動向指数(CI-致指数)は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 10月のCI は、先行指数:109.8、一致指数:111.4、遅行指数:88.5となった。 (令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して 5.0 ポイント上昇し、2 か月連続の上昇となった。3 か月後方移動平均は、0.40 ポイント上昇し、4 か月連続の上昇、7 か月後方移動平均は、0.69 ポイント上昇し、14 か月ぶりの上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.6ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.07ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.11ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して 0.8 ポイント上昇し、2 か月ぶりの上昇となった。3 か月後方移動平均は、0.43 ポイント上昇し、2 か月連続の上昇、7 か月後方移動平均は、0.14 ポイント上昇し、2 か月ぶりの上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	1.05
C4: 県有効求人倍率(除学卒·就業地別)	0.30
C5:県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.29
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.08
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1:県生産指数(製造工業)	-1.37
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.84
C8: 県生産財出荷指数	-0.69
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.39
C7:県百貨店・スーパー商品販売額	-0.10

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

